

広報

No. 357

おだわら

昭和55年

1月

編集・発行 小田原市役所広報課 印刷株式会社

小田原市 萩窪300番地 〒250

昭和29年10月15日 第3種郵便物認可 毎月1日発行1部3円

人口 177,195 世帯 50,109 (12月1日現在)



小田原市長

中井一郎



小田原市議会議長

堀口三郎

明けましておめでとうございます。

昭和五十五年の新春を迎え、市民のみなさまのご清福とご繁栄を心からお祝い申し上げます。

本市は「緑と水の豊かな住みよい都市づくり」を目指し、県西地域における中核都市として着実な発展を遂げていますが、これもひとえに市民のみなさまのご理解とご協力のたまものと深く感謝申し上げる次第です。

さて、昨年を顧みますと、我が国の経済は民間需要を中心によく景気回復の兆しがいましたものの、相次ぐ原油価格の引上げや原油の供給削減等によって産業界は深刻な影響を受け、不安定な円相場とあいまつて諸物価への影響が絶えず懸念された一年でした。このような経済情勢の中で新しい年を迎えた訳ですが、地方自治体の財政状況は依然として厳しい状態にあり、本市の財政状況もまた例外ではありません。しかししながら、市民の日常生活にかかわりの深い環境の整備や福祉の向上など、一刻の停滞も許されない諸施策には一層の努力を重ねる必要があるうかと思ひます。

本年は、市制施行四十周年に当たりますが、本市議会としましてもこれを契機として、本市がおかれている現状をさらに見直し、長期的視野に立つて山積する重要課題に対処しながら、みなさまの願いが常に行政の上に反映されるよう全力を挙げて努力していく所存です。市民のみなさまにおかれましても、明るく住みよい小田原市の建設のために、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願いしますとともに、本年が市民のみなさまにとりまして幸せな年でありますよう心からお祈り申し上げまして新年のごあいさつといたします。

新年あめでとうございます。

一九八〇年代は、「地方の時代」といわれておりますが、これは、地方の自主性によつて個性豊かな地域社会を創造しようという考えが、大きな流れとなつていくことを指すものであります。

今年は、本市が昭和十五年に誕生してから四十年目という大変記念すべき年です。四十年を人生にたとえれば、「不惑の年」であり、本市も県西地域の中心都市として責任の重い時期にさしかかっているところですが、これを契機として、この小田原の恵まれた自然を生かした活力ある地域社会づくりに一層努力する決意を新たにしています。

また、市制四十年の歩みを顧みまして、今日の繁栄の基盤に先輩各位の幾多の労苦があつたことを思いますとき、感謝の気持でいっぱいです。

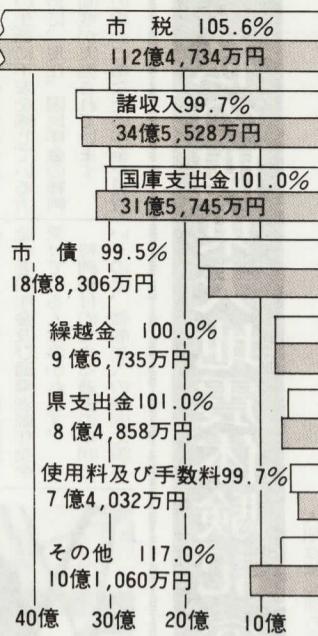
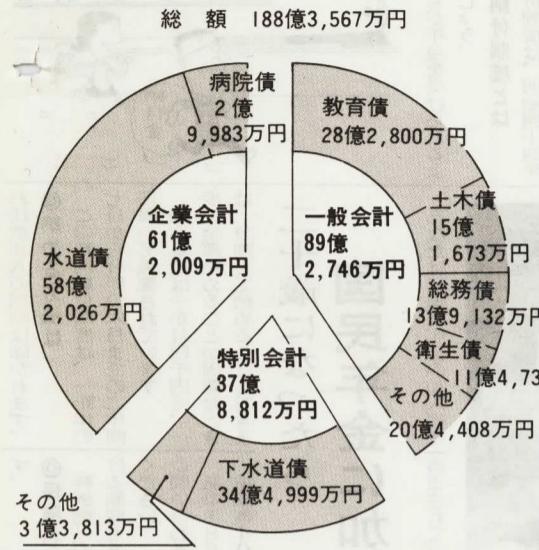
市では、この記念事業として、教育文化会館の建設、「見て見る小田原の歴史」の映画と記録誌の製作をはじめ、城址公園のお堀の浄化、松永記念館跡の整備を実施するとともに、「地方の時代」にふさわしい「心の通い合うまちづくり」の推進のための都市宣言や姉妹都市の提携も行いたいと考えています。

今年はまた、オリンピックの開催年でもありますが、本市では昨年暮れに完成しましたスポーツ会館、今年三月末に完成が見込まれます城山陸上競技場の全天候型への改修、さらに五万平方メートルの酒匂川河川敷運動場の完成などによつて、市民のみなさんの健康づくりが一層推進されることでしょう。また、本市は昨年、地震防災対策強化地域に指定されましたが、「備えあれば憂いなし」のたとえのように、自治会のご協力によつて進められています。自主防災組織を全市に完備し、市民生活の安全を図りたいと念願しています。

新春に当たつて、市民のみなさんのご健康をお祈りして新年のごあいさつといたします。

公表

《市債の状況》



《一般会計》

歳入予算額

225億4,658万円

歳入決算額

233億998万円

執行率 103.4%

歳出予算額

225億4,658万円

歳出決算額

220億5,761万円

執行率 97.8%

予算額

決算額

実績率

10億 20億 30億 40億

その他 89.8%

8億9,722万円

消防費 99.5%

8億2,397万円

農林水産業費 98.7%

8億4,668万円

公債費 97.1%

10億4,444万円

衛生費 99.1%

28億6,549万円

土木費 99.4%

35億3,243万円

総務費 99.2%

38億2,158万円

教育費 95.6%

40億4,128万円

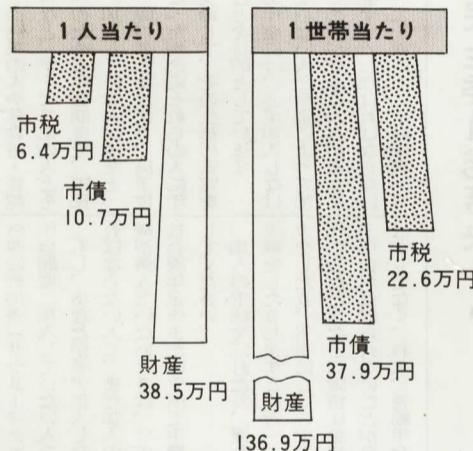
民生費 98.2%

41億8,452万円

昭和53年度決算の状況

《特別会計》

《市民の負担と持分》

人口 176,717人
世帯数 49,679世帯
(54.3.31現在)

会計名	予算額	決算額		執行率
		歳入	歳出	
競輪会計	209億512万円	212億5,647万円	202億9,957万円	101.7%
天守閣会計	6,797万円	6,519万円	6,005万円	95.9%
下水道会計	20億8,668万円	21億571万円	20億8,184万円	100.9%
国民健康保険会計	35億7,458万円	35億9,296万円	35億2,329万円	100.5%
国保診療施設会計	3,282万円	3,380万円	2,701万円	82.3%
農業共済会計	9,993万円	7,855万円	4,945万円	49.5%
区画整理会計	5億4,410万円	5億5,342万円	4億8,144万円	101.7%
公共交通会計	5,032万円	5,055万円	4,619万円	91.8%

《企業会計》

会計名	予算額	決算額		執行率
		収入	支出	
水道会計	21億5,528万円	21億5,943万円	22億4,797万円	101.6%
病院会計	25億1,296万円	25億7,423万円	23億6,704万円	102.4%

市では、市民のみなさんに本市の財政がどのようになっているかを理解していただくため、毎年六月と十二月に財政状況を公表しています。今回は、昭和五十三年度の決算状況と昭和五十四年度上半期分の執行状況について公表しました。
その概要是、ここに掲げたグラフや表のとおりですが、詳しい内容については、市役所財政課（電話③1311）で公表書を閲覧されるか、お尋ねになつてください。

健一コーナー



保健健康課

指導係 予防係

☎33-1831

☎33-1838

国保問答①

管内支所・連絡所に手続きをしてください。
○退職証明書、印鑑

（問）会社を退職し、現在失業中です。昨日病気になつたのですが、どの医療保険に入りましたか。
（答）市が実施している「国民健康保険」に加入しなければなりません。本来国民健康保険は、病気の有無にかかわらず、加入していかなければなりません。

（問）その手続方法を教えてください。

（答）次の書類を持参の上、保険料を支払ってください。

（問）病気が治った場合、やめることができますか。

（答）「国保問答」は、シリーズとして時折掲載しますので、ご愛読ください。

（問）病気が治つた場合、やめることができますか。

（答）強制保険ですから、任意にやめることはできません。

（問）病気の有無にかかわらず、加入していかなければなりません。

（答）国民健康保険医療保険は、強制保険ですから、任意にやめることはできません。

（問）被保険者証場合は「被保険者証」

（問）病気が治つた場合、やめることができますか。

（答）「国保問答」は、シリーズとして時折掲載しますので、ご愛読ください。

（問）病気が治つた場合、やめることができますか。

（答）強制保険ですから、任意にやめすることはできません。

（問）病気の有無にかかわらず、加入していかなければなりません。

（答）国民健康保険医療保険は、強制保険ですから、任意にやめることはできません。

（問）被保険者証場合は「被保険者証」

（問）病気が治つた場合、やめることができますか。

（答）「国保問答」は、シリーズとして時折掲載しますので、ご愛読ください。

（問）病気が治つた場合、やめることができますか。

（答）強制保険ですから、任意にやめすることはできません。

（問）病気の有無にかかわらず、加入していかなければなりません。

（答）国民健康保険医療保険は、強制保険ですから、任意にやめすることはできません。

（問）被保険者証場合は「被保険者証」

《特別会計》

歲入

歲出



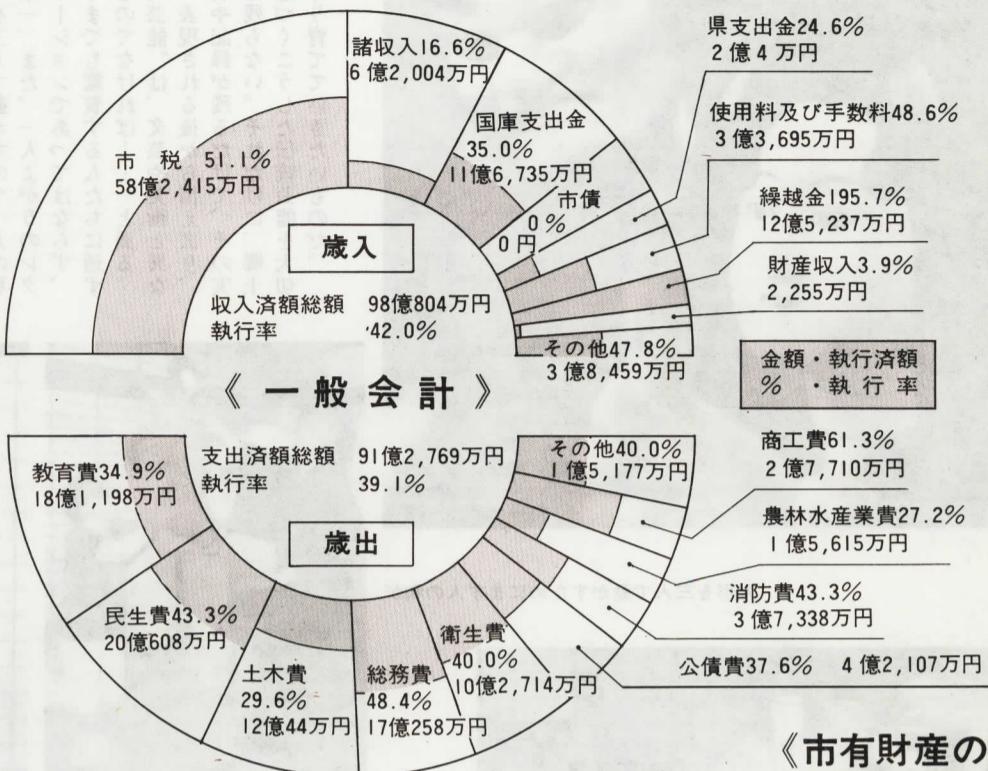
《企業會計》

收入

支出

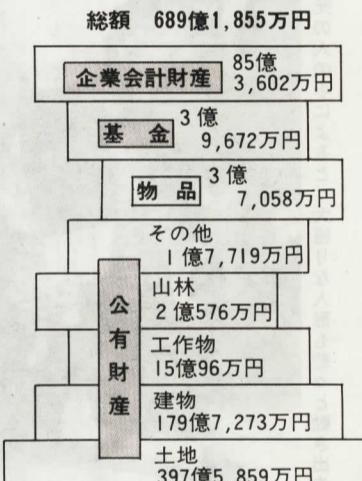


財政状況の

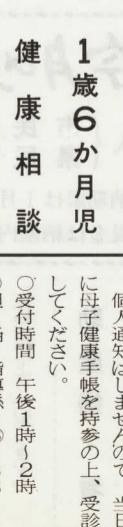
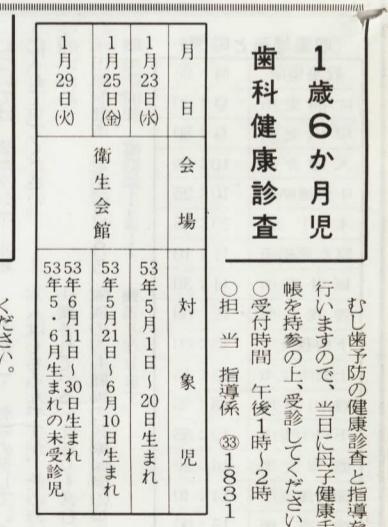
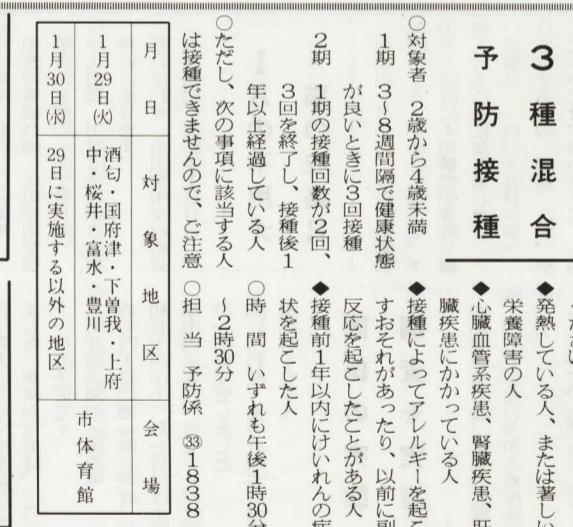
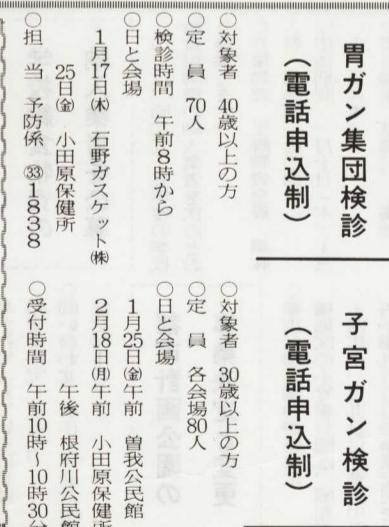


(昭和54年4月1日～9月30日)

《市有財産の状況》



小田原厚木道路の荻窪インターチェンジは、54年8月31日に開通した



右の「鬼一」のカシラは、巧みな作りで全国的にも評価が高いものだ



人形を三人で動かすためにまず人の和が



小沢さんら地元の人の手によると、大振りな人形も軽々と動き出す

話題の広場

人形芝居下中座
国的重要無形文化財に

小竹の相模人形芝居・下中座がこのほど国の重要無形民俗文化財に指定された。これは、青森のねぶた、弘前のねぶた、秋田の竿灯（かんとう）などとともに指定されたもので、全国的な視野において我がふるさとの民俗芸能が認められたものだ。

下中座は、江戸の昔から小竹の人形として近隣に高評を博し、天保の改革の諸芸禁止の際には、幕府の目を逃れ横穴古墳の中でけいこを続けたという歴史と伝統を有して今日に至っている。

明治末期、江戸操法最後の人形遣いといわれた西川伊左衛門の直弟子で、現在、この座の中心である小沢孝蔵（のりぞう）さんは、人形芝居の心得を、「相模人形は一つを三人で動かすので、人の和が第一、また、一人よがりのリエーションであつてはならず、あくまでも鑑賞する人たちに通ずるものでなければ……」と語る。

「芸能」は、文芸や美術と異なり、表現される後から消え去り、評判や記録が残るだけで、その実物は残らない。それだけに、郷土に息づくこうした伝統芸能を大切に守り育てていきたいものだ。



月に二回、若い座員を対象に熱心な練習会が…

<収集場所と時間>

収集場所	時間
片浦支所	9:30
早川支所	9:50
大窪支所	10:05
中央連絡所	10:25
本庁舎	10:45
富水連絡所	11:10
桜井支所	11:30
曾我支所	12:00
下曾我支所	13:00
上府中支所	13:15
豊川支所	13:35
下府中支所	13:55
酒匂支所	14:20
国府津支所	14:40
橋支所	15:00

今年の1月から、神奈川県動物保護センターが中心となって、不使用犬と一緒に不用猫の引き取り業務も行うことになりました。

◇収集日 1月25日(金)
保護センターが中心となって、不使用犬と一緒に不用猫の引き取り業務も行うことになりました。

◇問い合わせ 小田原市学校給食会事務局 電話③1693
申込場所 荘原三〇番地
申込期間 1月10日(木)~11日(木)
申込料 乾物類 その他
申込料 生鮮物資全般 調味料

◇申込場所 市教育委員会内 小田原市学校給食会事務局(市庁舎五階)
申込用紙 用紙は学校給食会事務局にあります。
問い合わせ 小田原市学校給食会事務局 電話③1693
申込料 乾物類 その他
申込料 生鮮物資全般 調味料

◇申込場所 橋地区の小竹東公園は、昭和五十四年十一月九日付け神奈川県告示第九五五号で事業認可されました。事業の完成は、三月三十一日の予定です。
申込料 乾物類 その他
申込料 生鮮物資全般 調味料

◇申込場所 酒匂四丁目の酒匂浜公園は、昭和五十四年十二月一日付け小田原市告示第八一号で、その区域の一部を変更しました。
申込料 乾物類 その他
申込料 生鮮物資全般 調味料

◇申込場所 都市計画公園の区域変更は、昭和五十四年十一月九日付け神奈川県告示第九五五号で事業認可されました。事業の完成は、三月三十一日の予定です。
申込料 乾物類 その他
申込料 生鮮物資全般 調味料

◇申込場所 都市計画公園の区域変更は、昭和五十四年十一月九日付け神奈川県告示第九五五号で事業認可されました。事業の完成は、三月三十一日の予定です。
申込料 乾物類 その他
申込料 生鮮物資全般 調味料

◇申込場所 都市計画公園の区域変更は、昭和五十四年十一月九日付け神奈川県告示第九五五号で事業認可されました。事業の完成は、三月三十一日の予定です。
申込料 乾物類 その他
申込料 生鮮物資全般 調味料

防火地域・準防

火地域の変更

本紙九月号でお知らせしました「防火地域及び準防火地域」の変更については、昭和五十四年十二月一日付け小田原市告示第八〇号で変更案のとおり決定しました。

△変更の主な内容 商業地域のうち容積率五百%以上の区域を防

火地域に、その他の商業地域と

近隣商業地域の全域を準防火地

域に指定しました。さらに、他

の用途地域で以前から準防火地

域が指定されている区域は、そ

のまま指定しました。

△問い合わせ 都市計画課計画係

△電話 ③157-1

△問い合わせ 保険健康課保険係

△電話 ③183-4

△問い合わせ 保健婦を募集

△日時 1月22日(火)

△午後1時~6時

△場所 小田原駅前地下街

△市では、保健婦を次のとおり募

集します。

第67回市民劇場

第48回 每日新聞音楽コンクール 受賞者招待演奏会

- とき 1月19日(土)午後2時30分開演
 - ところ 市民会館大ホール
- ピアノ・バイオリン・声楽(メゾ)・チェロの各部門で上位受賞された方を招いて毎年開催しています。

入場無料ですので、市民のみなさんのご来場をお待ちしています。

小田原市民会館事業協会 電話 22-7146

◇募集人員 百五十人

県政モニター

募 集

告知板

食品を考える

消費者の集い

郵便貯金

婦人モニター

市長モニター

相談員

相談員</